

1.事業名	社会機能維持職員検査体制整備事業			
2.担当部署	総務部			
3.事業の目的	新型コロナウイルス感染症がまん延する中で行政サービスを維持するため、社会機能維持者の感染リスクの低減と自宅待機期間の短縮を図る。			
4.事業の概要	消防施設や児童福祉施設等に勤務する社会機能維持者（エッセンシャルワーカー）が、自宅待機等により行政サービスが提供できない状況を回避するため、抗原検査キットを購入し、自宅待機期間の短縮のための検査体制を整備する。			
5.事業対象	市職員			
6.事業期間	事業始期	令和4年6月	事業終期	令和4年6月
7.事業費・決算額等	事業費(実施計画上の計画額) … A	135千円	決算額 … B	135千円
	執行率 (B/A)	100.00%	Bのうち 交付金充当額	135千円
8.事業評価	非常に効果があった			
9.事業評価理由	新型コロナウイルス感染症がまん延し、抗原検査キットが手に入りにくい状況下で、濃厚接触者等の社会機能維持者を迅速に検査できる環境を整えたことにより、消防施設や児童福祉施設等における行政サービスを維持することができた。			
10.事業の課題	課題なし			
11.課題の要因	課題なし			
12.令和5年度の方向性	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、濃厚接触者として法律に基づく外出自粛が求められなくなったこと等を踏まえ、事業終了とした。			